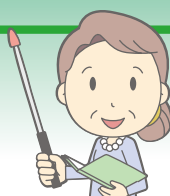




事務局からのお知らせ



講習会

31年 2月19日(火)	健康講座 産業医 千木良晴ひこ氏	13時～ 保健福祉センター 視聴覚室
2月19日(火)	自転車安全講習 県地域安全課交通安全グループ	14時～ 健康ふれあい交流館 多目的ホール
2月	教育訓練 派遣会員対象	対象者に通知します。
3月	地域班役員会	対象者に通知します。

独自事業・同好会紹介 於シルバー人材センター事務所

シルばあ会	毎月第3を除く木曜日	小物作り 13時～
書道教室	第1火曜日・第3木曜日 筆耕班活動	13時～
刃物砥ぎ	第1水曜日 大工班活動	9時～11時半
編み物教室	第2・第4火曜日	13時半～
囲碁・将棋同好会	毎週木曜日	13時～

配分金支払予定日

12月就業分	1月就業分	2月就業分	3月就業分
1月25日(金)	2月25日(月)	3月25日(月)	4月25日(木)

広報委員紹介

名和	服部季則	永年の懸案であったシルバー人材センターの広報誌が発刊されることになり、嬉しく思っています。会員相互の親交と情報交換の楽しい広報誌でありますようお願いしております。
荒尾	安田健次	皆様に役立つ内容をお伝えしたいと考えております。よろしくお願いします。
富木島	米山カヨ子	ファイトマン・元気ママさんの桜梅桃李の輝きを紙面で応援します!
横須賀	伊藤光夫	シルバー人材センターの広報誌で、皆さんで育てて行きましょう。
加木屋	津金美知代	“シルバーの皆さんは元気だねえ”と言われるような広報誌になるようにがんばります。

「シルバーとうかい」発刊にあたって

センター(事務局)運営に関する情報、会員の皆様の趣味・仕事等の紹介を通じ、会員間の親睦、仲間づくりにつながる広報誌を目指します。(広報委員会)

公益社団法人 東海市シルバー人材センター

〒476-0003 東海市荒尾町西廻間2番地の1

☎052-603-1707 FAX052-602-1788 HP <https://webc.sjc.ne.jp/tokai/>

シルバーとうかい

創刊号(平成31年1月)

「シルバーとうかい」創刊のごあいさつ

会長 足立 光則



「創刊号の発刊に寄せて」

東海市長 鈴木 淳雄



新年あけましておめでとうございます。
平成最後の新年となりましたが、皆様健やかに新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。
当シルバー人材センターの広報誌「シルバーとうかい」創刊号の発行にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

東海市シルバー人材センターは、昭和59年10月1日に「高齢者能力活用協会」として設立され、平成元年には「社団法人東海市シルバー人材センター」、平成24年4月に「公益社団法人」に移行し、高齢者が労働を通じて得る生きがいの充実や健康の維持・増進、地域貢献に取り組み、現在は会員500人余の組織となりました。

近年、少子高齢化が急速に進み生産年齢人口が減少を続ける中で、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、シルバー人材センターの役割は、介護や保育などの現役世代を支える分野や企業などの人手不足を補う分野へ移りつつあります。高齢者の生きがいの充実、健康の維持・増進、あるいは生活の安定に貢献していくためにも、皆様の一層のお力添えをお願いするものです。

この「シルバーとうかい」創刊によって会員同士の親睦がより深まることをご祈念するとともに会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

この度、公益社団法人東海市シルバー人材センター広報誌「シルバーとうかい」を創刊されますことを、心からお祝い申し上げます。また、昭和59年の設立以来、会員の皆様の仕事に向き合う真摯な姿勢や役員各位のご努力により、今日の隆盛を築かれたことに深く敬意を表します。

さて、わが国は少子高齢社会の到来を迎え、全国的な人口減少が進む中で、日本老年学会により「高齢者」の定義を65歳以上から75歳以上への見直し提言されるなど、元気で活力ある高齢者の方々が増加しております。高齢者の皆様が生涯現役で明るく楽しい人生を送るためには、社会参加や就業機会などを通じ、生きがいのある生活の実現が重要です。

貴センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢者の皆様がこれまで培ってきた豊かな知識や能力を生かし、それぞれのライフスタイルに合わせた就業を通して、健康、生きがい、仲間づくり等の推進を図っていただくとともに、積極的にボランティア活動や地域活動、文化教養活動などをはじめとする様々な社会参加を通じて、地域社会の福祉向上と活性化に、引き続きご尽力賜りたいと期待しているところでございます。

結びになりますが、貴センターのますますのご発展、そして会員の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

地域組織

地域代表理事



役員の選出方法

- ☆理事=2年に1回
- ☆総代=地域班役員経験者.役員会にて選出
- ☆正・副班長=基本入会順(班名簿参考)
何らかの理由で出来ない場合は検討

役員の仕事

- ☆理事=理事会
- ☆総代=配分金明細等班長へ配布・会員研修委員会
- ☆正・副班長=配分金等明細を班員へ配布
総会.出欠席の取りまとめ

平成30年度5地域役員紹介



名和地域	1班	2班	3班	4班	5班		
総代	正 小島敬之助	浅田岩夫	金子宮子	入谷健彦	神野孝次		
中川佳紀	副 今井ゆり	—	牧山啓一郎	橋爪秀一	小島理道		
荒尾地域	1班	2班	3班	4班	5班	6班	7班
総代	正 神野典子	安井鈴子	蟹江朝己	由藤正博	近藤正男	黒葛原富男	月山鈴子
由藤正博	副 高岡靖人	大橋明	水野智幸	—	公田光紀	下川鐵雄	—
	副 —	—	水野寛雄	—	—	—	—
富木島地域	1班	2班	3班	4班	5班		
総代	正 飯嶋一子	中村幸廣	樫木龍子	坂崎出	大洞綾子		
吉田良雄	副 石原治子	—	加古恕子	井上政幸	安田正		
大田・中央・高横須賀・中ノ池・養父・横須賀(4地域)							
総代	大田・中央	高横須賀	中ノ池	養父・横須賀			
岡田秀作	正 千賀久代	谷口俊子	村井かね子	深川敏子			
	副 佐々木百代子	蟹井幹士	—	—			
加木屋地域	1班	2班	3班	4班	5班		
総代	正 坂口正行	加藤英一	山田耕一郎	菅原昭彦	塩崎富子		
山田好夫	副 —	吹上入	高橋濱水	三輪鷹雄	内田節男		

※配分金・賃金明細等は正・副班長によって届けられます。



事務局

総代

班長 1/2

副班長 1/2

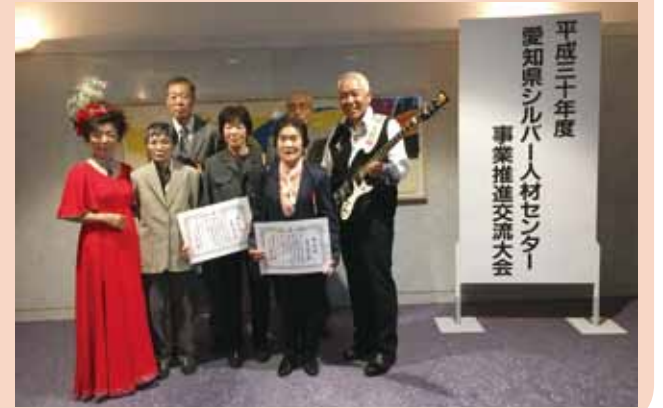
会員

受賞 おめでとうございます!

平成30年10月30日県シルバー人材センター事業推進交流大会において次の5名の方が連合会会長表彰(模範会員)を受賞されました。(敬称略)



- | | |
|-------|-------|
| 久野 正夫 | 高横須賀 |
| 藤井 昭子 | 荒尾4班 |
| 笠原 伯子 | 名和1班 |
| 谷口 俊子 | 高横須賀 |
| 澤田 守弘 | 富木島5班 |



とき輝の人

「いのしし狩り、70年のキャリアを持つ梅田正之さん」



故郷・熊本で15歳の時、兄の猟銃を勝手に持ち出し撃ったことがきっかけで、面白く病みつきのようになったそうです。猟銃は10年ぐらい前に手放し、その後はもっぱら仕掛猟。狩猟の期間は11/15～翌年5/15。「いままでにイノシシ、シカ500頭ぐらい獲ったかなあ。今年〇〇歳でイノシシは卒業」運動は特にしていないとのことですが、狩猟が運動。「山歩きは半端じゃないよ」現在はカラオケに夢中。車の中で熱唱し自分の歌声にほれぼれしているそうです。娘にはあきれられているけど…演歌一筋まっしぐら。

シルバーの仕事での「幸せ」はお客さんの喜んだ顔…これが一番。笑顔で仕事をし、人の噂話をせず楽しく仕事をするを心がけています。健康維持は、酒類は飲めるけど飲みません。何といても一番はカルピス。

恥ずかしがりや、少年、控え目、でも意志は強い印象の梅田会員。話はカルピスでなくお茶を飲みながら聞きました。

職班紹介

「仲間と共に」

動力除草南班 加藤 道也

- 雨ニモマケズ (雨には勝てません。)
- 風ニモマケズ (風は困ります。)
- 雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ (雪では仕事になりません。夏の暑さには熱中症対策を十分します。健康第一がモットーです。)
- 慾ハナク (無理です。欲がなくなったら働く意欲がなくなります。)
- 決シテ臆ラズ (怒ることがあっても、グッとこらえます。)
- イツモシヅカニワラッテヤル (お客様第一、親切丁寧に笑顔で仕事をします。)
- 一日ニ玄米四合ト味噌ト少シノ野菜ヲタベ (年を考へ暴飲暴食は慎みます。)

お客様からの「ありがとう」、「お疲れ様」の声、お客様の笑顔を励みに、チームワークを第一に、楽しく(時に厳しく?)仕事をしています。仲間の高齢化が進んでいますが、先のことは考えず、「今」を大事に毎日を送りたいと思います。

